

第16回全日本民医連 看護介護活動研究交流集会

2024年10月27.28日 熊本城ホール

実行委員長挨拶 熊本民医連 宮本詩子さん

こんにちは。第16回看護介護活動研究交流集会現地実行委員長の宮本です。

新型コロナウイルス感染症により2020年度は中止、2022年度はWEB開催となりましたが2024年度は6年ぶりに熊本で集合し開催できることを大変うれしく思います。

今年元日に発生した石川県能登半島地震では多くの方が犠牲となり、家屋の倒壊など甚大な被害が出ました。これまで私たちはいくつもの大きな災害を経験してきましたが、その教訓は全く生かされておらず3か月が過ぎた今でも深刻な問題が山積しています。熊本地震から8年。県道4車線化や土地の区画整理など復興事業はすすめられていますが、被災者の生活とくらしの再建は復興半ばです。何度も全国の仲間に支えられここまで頑張ってきました。今こそ私たち民医連の力を結集しこの困難を乗り越えていきましょう。

ノーモア・ミナマタ第2次国賠訴訟では熊本県民医連の医師らが証言に立ち水俣病被害の実態を明らかにしてきました。2023年9月に結審し2024年3月22日に原告全員の請求を棄却するという非人道的な判決が出されました。「除斥期間」という根拠のない20年間で切り捨てられるのは2009年の「特措法」によって線引きをした時と全く同じだと思います。「すべての水俣病被害者の救済」をするため、第46回総会スローガンでもある「人権の砦」となる私たちも一緒に戦い続けます。板井八重子先生の記念講演で改めて「水俣病」について学びこれから運動につなげていきましょう。

最後に、現地実行委員会を2023年5月に立ち上げ、セレモニーや文化企画など熊本ならではのおもてなしを準備しています。熊本県連の各事業所や観光・美味しいものなどニュースでお知らせしていくのでそちらもお楽しみに(*^*)

それでは10月に皆さんと会えるのを楽しみにしています。

参加者登録ありがとうございました！！

参加者（発表者含む）は **632名** の登録となっています！

演題発表者・参加者の変更に関するお知らせ

2024年8月27日発信の通達第アー236号に詳細を載せています。
看介研ホームページにも掲載しています。必ずご確認ください。

第16回看介研運営委員会News No.7

2024年8月29日

〈発行〉第16回全日本民医連看護介護活動研究交流集会運営委員会事務局

第16回看介研HP

